

ベル君に襲われる。

カザンブラス。

うーん、材料が
足りませんね

カチヤ

カチヤ

すみません、
カサンドラさん、ベルさま
倉庫から材料を
取ってきて貰えますか？

え、えつと…
予知夢によると
倉庫に行くのは
ちよつと…

もう…また何を
訳の分からぬことを…
そんなこと言う暇があるなら
早く取ってきてください！

は、はい…

だめだ、やっぱり
信じてもらえない…

このままじゃ…
私はベルさんに

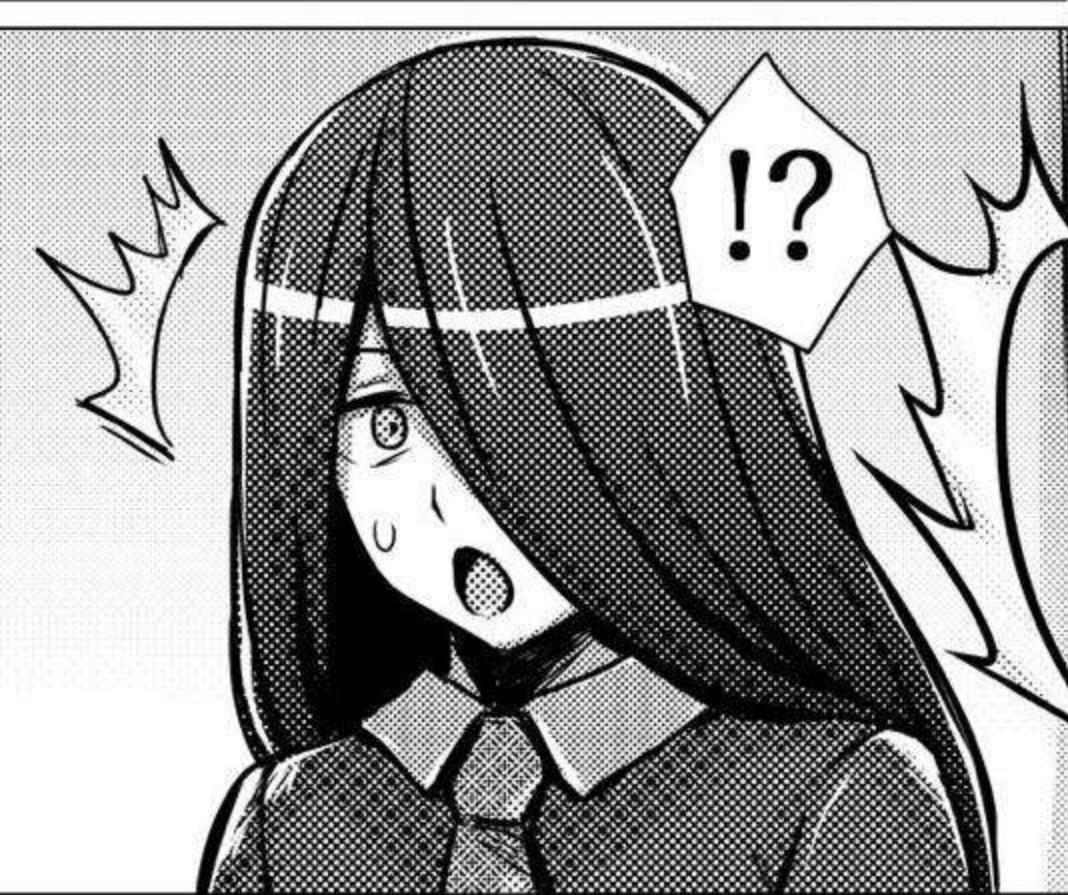




と、とりあえず
個室に二人きりは
まずい気がする…



私自身、『予知夢』を
唯一信じてくれたベル様には
多少なりとも惹かれてるものの
あまりの突然の
出来事に動揺を隠せません…



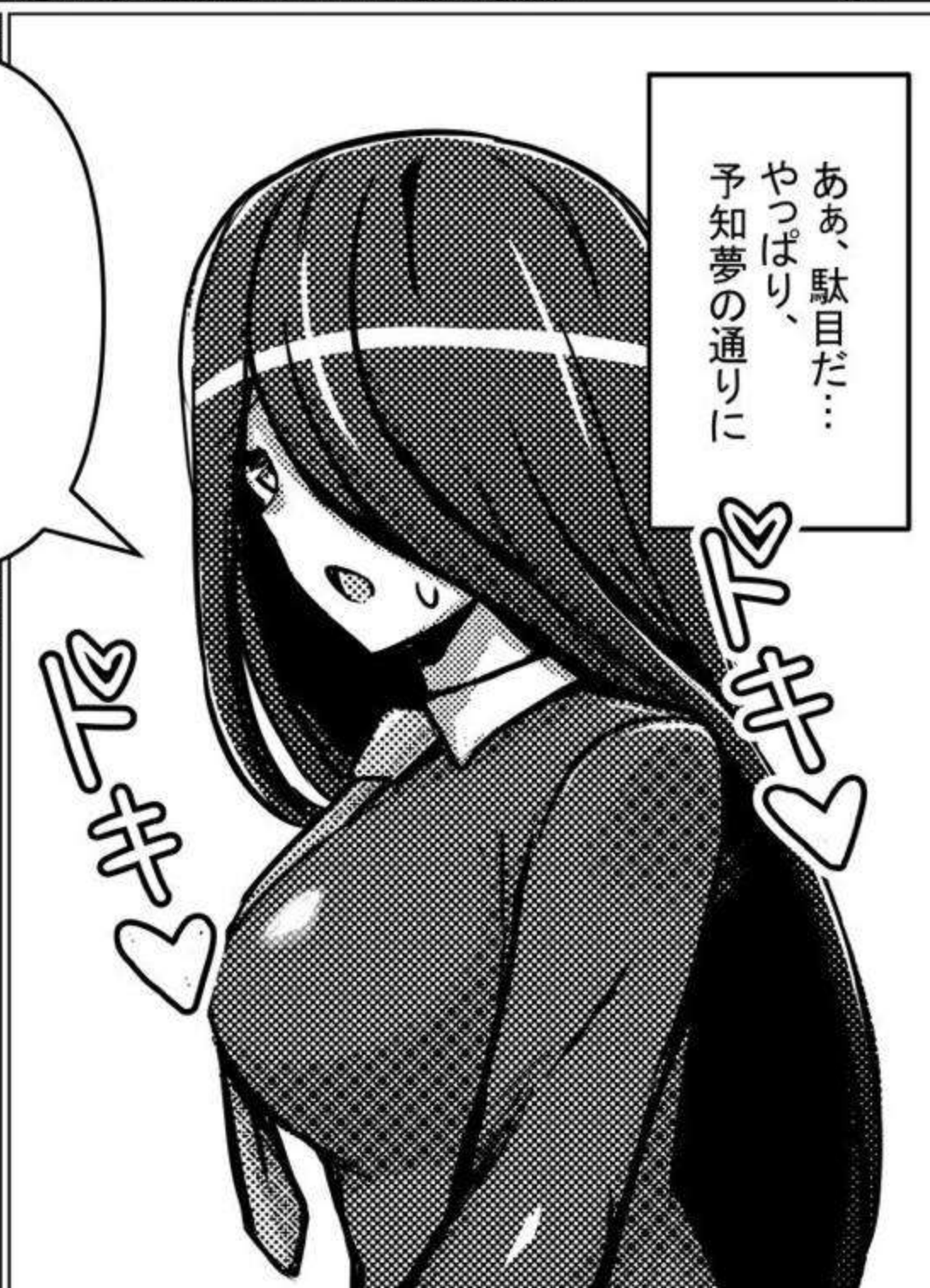
!?



早く倉庫から
必要なものを持って
出ないと…



…べ、ベルさん？
どうしましたか？



ああ、駄目だ…
やっぱり、
予知夢の通りに

ドキドキ





ごめんなさい、
カサンドラさん！
僕…もう我慢が…

んんん？



べ、ベルさんっ!?
それ以上はダメです



おざし

ぶるん



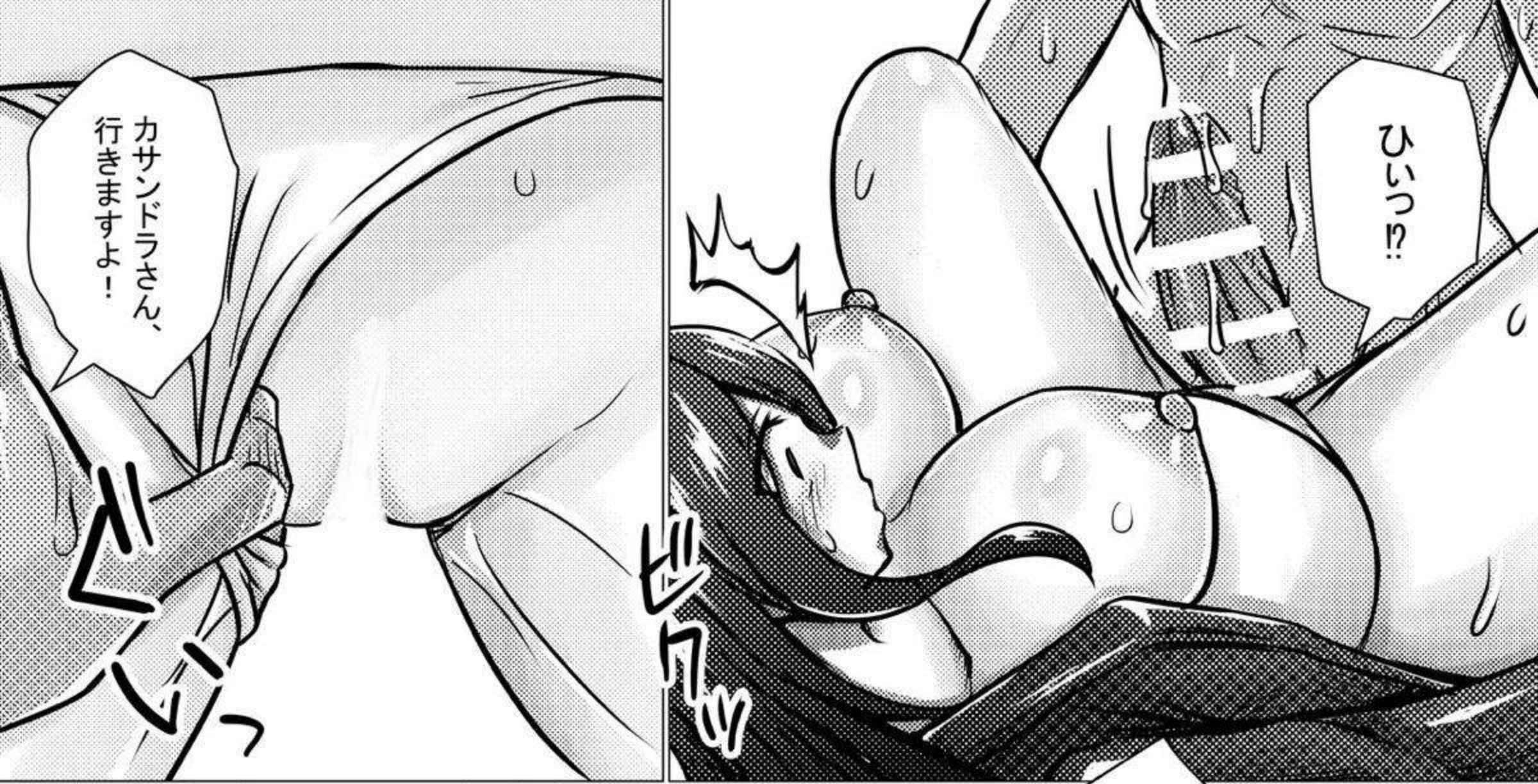
カサンドラさんっ?!



べ、ベルさんっ、
駄目ですよ?!



痛っ!!



カサントラさん、
行きますよ！

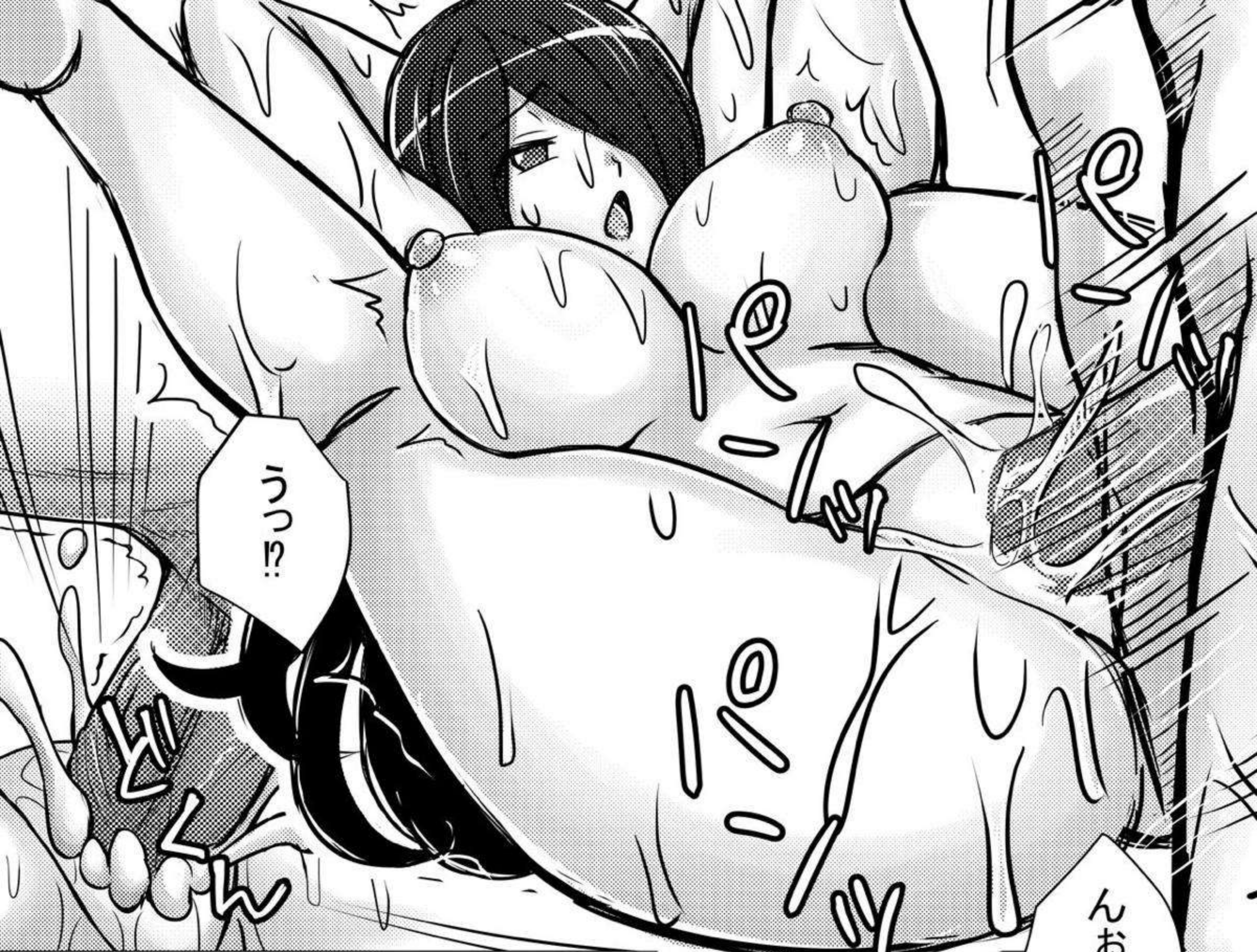
んんん！



べ、ベルさん…
ちよっと待っててください
まだ心の準備が…ッ！

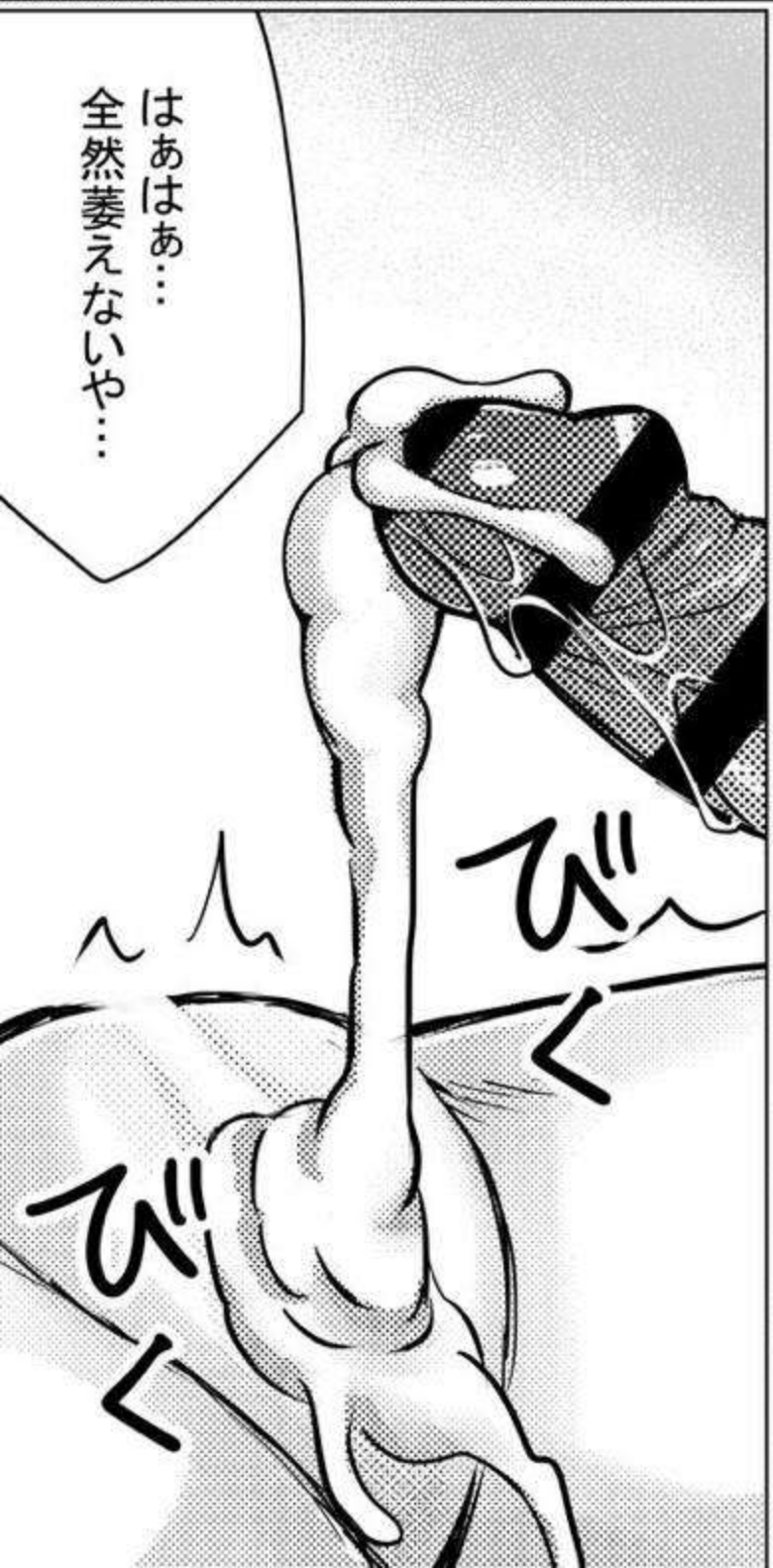
あははは





!!ジュ!

んおおっ!!



はあはあ…
全然萎えないや…



どひゅっ

どひゅっ

カサンドロリアんっ!!

カサンドロリアんっ!!

カサンドロリアんっ!!

カサンドロリアんっ!!

カサンドロリアんっ!!

カサンドロリアんっ!!



精液出さないと
本当に
…妊娠しちやツ!!



数時間後：

ごめんなさい、
カサンドラさん…
実は前もってベル様から
頼まれていましたんです。
カサンドラさんと個室で
二人きりになりたい、と…。

私のことは恨んで
貰ってかまいません…。

…まあ、ですがこの様子なら、
問題ないみたいですわね♡
あなたもすっかりベル様のおち●ぽの虜みたいですわし
今後は同じファミリアの一員として
仲良くしていきましょ♡

